

あつまれ未来の親善大使！

ひめじ子ども 国際交流スクール

特別版

姫路市内の小学5・6年生22名が、11月23日・27日に、スクール特別版に参加しました。

まずは、「ALTと英語で話そう」です。はじめは緊張していた子どもたちですが、英語でのbingoゲームやクイズで徐々に打ち解けていきました。



午後の「多文化共生って何？」では、ひょうたん島問題という題材を使って、外国人と仲良く暮らすためにはどうすればいいかを考えるワークショップを行いました。また、姫路市の取り組みについても学びました。

2日めの「ヨーロッパってどんなところ？」では、気候、食べ物、街並み、学校などの日本とヨーロッパとの違いを学びました。

その後、「体験！姫路の地場産業」として、和菓子作りの見学と革細工の体験をしました。姫路城以外にも姫路には世界に自慢できるものがたくさんあります。職人たちの素晴らしい技術を間近で見る貴重な経験になりました。



あつという間の2日間でしたが、国際交流や多文化共生に興味を持ったり、姫路の文化を見つめ直したりする良い機会になったようです。これから姫路の国際化を担うみなさんの活躍を期待しています！

